# てんえいしょう だより

「てらす笑顔がひろがる　みんなが主役
笑顔をたいせつに　いつでもやさしい天栄小学校

鈴鹿市立天栄小学校
発行　校長 松岡 宏樹
令和８年10月9日
No.19

カラー版はホームページで

## 生成 AI パイロット校事業　公開研究授業

昨年度は天栄中学校区で、文部科学省の「リーディング DX 事業」の指定校・連携協力校として、ICT を活用した個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に取り組んできました。今年度は「生成 AI パイロット校事業（C 区分）」の指定を受けています。これは生成 AI の利活用そのものを主目的とするのではなく、昨年度までのリーディング DX 事業の成果を継承・発展させ、「深い学び、探究」をテーマに据えて授業づくりを推進していくものです。

10月1日（木）には、京都教育大学の大久保紀一朗准教授を講師にお迎えして、第一回目の公開研究授業を行いました。子どもたちが既有の知識や仲間・書籍・デジタルツール等との対話を通して、自らの考えを比較・変容させながら学びを深めていく姿となることを目指した授業を提案し、参観者と意見交換をしました。

ホワイトボードにヒントがはってあります。



考えたことを交換しあっています。



描いた絵について説明をしています。






生成 AI と友達の役割について、説明をしています。
生成 AI＝文章改善の視点の助言をもらう。
友だち＝読み手として、どう伝わるか感想をもらう。

**【大久保准教授からの講評（授業や子どもたちについてよかったこと）】**

**①こどもたちの落ち着きと学習環境の定着：**
学校再編後であるにもかかわらず、児童が非常に落ち着いて学びに向かっており、雑巾や荷物の整理整頓など、学習規律の土台がしっかりと整っています。

**②ICT（1 人 1 台端末）活用の日常化：**
先生がいちいち指示しなくても、端末やクラウドを当たり前に使いこなして学習を進められていました。

**③個別最適な学びと相互支援：**
デジタル教材等を活用して各自のペースで学習を進めたり、自分の課題が終わった子が困っている子に自発的に教え合ったりする姿が見られました。

**④先進的な取り組みの実践：**
話し合い活動の指導や、Web アンケート・生成 AI などの情報技術を取り入れた授業への挑戦が行われていました。

# 地域の歴史を知ろう！ 合川地区ゆかりの偉人「夢窓国師」

学校再編により校区が広がり、子どもたちが通う地域にはたくさんの歴史と魅力が詰まっていることを実感します。今回は、合川地区にゆかりのある歴史的な偉人「夢窓国師」をご紹介します。

●どんな人？

夢窓国師（むそうこくし）（1275～1351 年）は、鎌倉～南北朝時代に活躍したとても有名なお坊さんです。京都の世界遺産である天龍寺や西芳寺（苔寺）の美しい庭園を手がけた「作庭（造園）の名手」としても知られ、生涯で 7 人もの天皇から最高の称号である「国師」を贈られました。

●合川地区とのゆかり

この夢窓国師の生誕地と伝えられているのが鈴鹿市合川地区（三宅町周辺）です。旧合川小学校の敷地近くには、赤ちゃんの頃に使ったとされる「産湯の井戸」や生誕の碑が今も大切に残されています。

合川地区地域づくり協議会「夢窓国師誕生地史跡保存会」の２名に来ていただいて、合川地区にあるゆかりの場所を教えてくれました。










未来応援人の衣斐弘行さんに来ていただいて、夢窓国師の歴史について教えていただきました。

【子どもたちの言葉から】

日本が分かれていたかもしれないということに驚きました。今、夢窓国師が大人気だということがわかりました。

私が心に残ったことは、敵も味方も皆平等な人間であるから殺し合いをしてはいけないということを足利尊や直義に説いたことです。

「たんじょう」のことや「人生」のことが分かったし、他にも色々教えてもらって、少し興味をもちました。

資料の中に、「足利尊氏」「足利義光」という社会で習った歴史人物の名が出てきたことから、足利氏や室町時代と深く関わってきたことがわかりました。

夢窓国師の父が源氏で母が平氏で、この時は源氏と平氏は戦っていて、その中でよく国師が生まれてきたなと思いました。

夢窓国師が全世界で再評価されていることを知りおどろきました。

「怨親平等」という意味を知った時、夢窓国師は平和を願っていて、「みんなが平等にしていってほしい」という気持ちが伝わってきました。